

## コロナ禍における開通イベントのあり方について

首都国道事務所 計画課 小倉 繭美

### 1. はじめに

国道357号東京湾岸道路（千葉県区間）の舞浜立体については、令和2年6月28日に開通した。

令和2年3月13日に成立した新型コロナウイルス対策の特別措置法に基づき令和2年4月7日には、東京、神奈川、埼玉、千葉、大阪、兵庫、福岡の7都府県に緊急事態宣言が発出され、4月16日に対象を全国に拡大した。

それに伴い、「新しい生活様式」に沿った開通イベントの検討を行った。



写真1 舞浜立体 空撮写真

### 2. 開通イベントとは

通常、道路の開通にあたっては、現地で地域住民、行政関係者などを招待し、開通式などの現地でのイベント開催が想定される。

#### 【開通イベントの目的】

- ・開通の期待感の盛り上げ、雰囲気醸成
- ・事業にご協力いただいた地域、関係機関への感謝

### 3. 新しい計画様式に沿った開通イベントとは

開通イベントのあり方について検討し、現地において関係者等を集めたイベントを開催するのは感染防止対策の観点から望ましくないと考え、インターネットを活用したイベントができないか検討し、「誰でも・どこからでも」アクセスできる特設ホームページを制作することとした。

### 4. 実施したコンテンツ

事業概要を紹介するとともに、従来現地で実施していた開通イベントをWEBで再現した。

テープカット・くす玉開披：トップページアニメーション

通り初め：360度動画

来賓祝辞：お祝いコメント動画

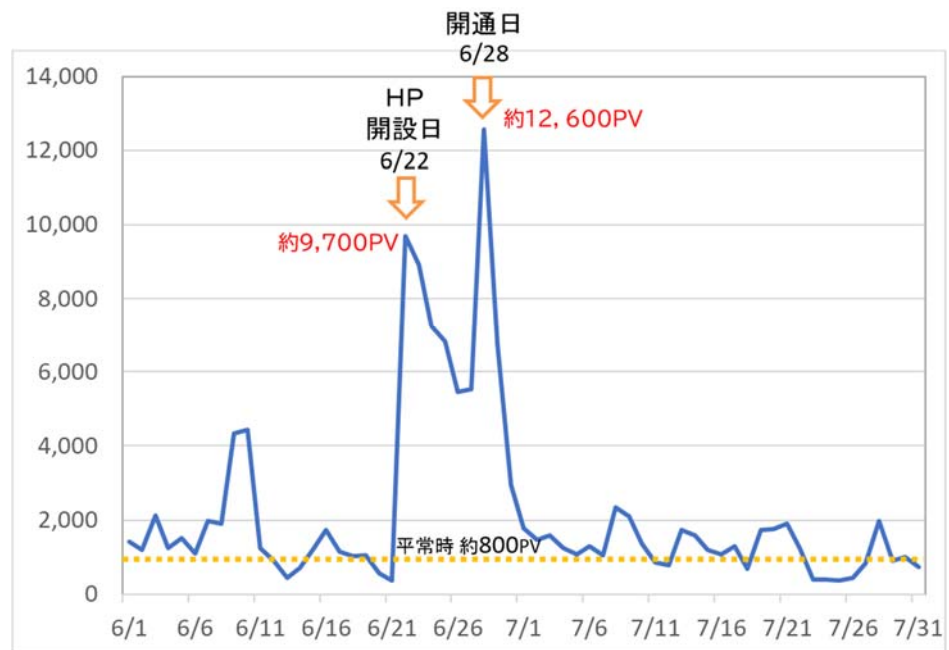
また、開通後には開通当日の様子をレポートした動画を作成し、開通の臨場感を演出した。



図 1 舞浜立体開通特設ホームページ

## 5. 結果（反響）

ホームページの開設日（6月22日）には、ホームページの閲覧数が約9,700PVにのぼり、舞浜立体開通当日（6月28日）には、約12,600PVと平常時（前年度同時期平均800PV）と比較し10倍以上の閲覧があり、注目されたことがうかがえた。



グラフ 1 事務所ホームページ アクセス数推移

## 6. まとめ

現在も新型コロナウイルス感染症が収束しない状況であり、広報の目的を達成するために、今後もこういった既存の開通イベント等、広報のあり方を引き続き検討していく必要があると感じた。